

# 模擬試験



問題1 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

似顔絵とは批評です。

肖像画と比較すれば、そのことがよくわかります。同じく特定のモデルを描くものでありながら、方向性はまったく逆なんですね。

むかしなら王侯貴族、近代になってくると政治家とか会社の創業者とか、そういう人たちが自分の業績やら地位やら権力を記録しておきたいために、絵描きに命じて描かせたのが肖像画。銅像を建てるというのもこの延長線上にある。原寸大<sup>(注1)</sup>に描くのではなく、立派で偉大にみえるように描く。

つまり上昇の方向で造形するわけです。

(山藤章二『カラー版似顔絵』岩波書店)

(注1)原寸大：実物と同じ大きさ

1 この文章の内容に最も近いものはどれか。

- 1 似顔絵はある特定のモデルを立派にみえるように描こうとするものである。
- 2 似顔絵は肖像画と違って、モデルを実物より偉大にみえるようには描かない。
- 3 肖像画は似顔絵と似ているが、モデルが偉大な人物だという点で異なっている。
- 4 肖像画は似顔絵と違って、モデル本人が絵描きに命じて描かせたものである。



問題2 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

「監視」には二つの顔がある。同じ一つの監視カメラでも、不審者が侵入しないようマンション入り口に設置されていると生活の安全のためと納得するが、コンビニや街路に設置されて二十四時間体制でモニターしているのを見ると、個人が犯罪者扱いされるようで不快感を覚える。特定少数者の同定<sup>(注1)</sup>と不特定多数者の監視、同じ監視カメラによる個人に向けた注視行為でも、二つの側面があるのである。

(池内了『科学の落とし穴 ウソではないがホントでもない』晶文社)

(注1)同定：何かと同一であることの確認

2 この文章の内容に最も近いものはどれか。

- 1 監視カメラが撮った一つの映像からは、ある特定の人物の同定と、不特定多数者の観察の両方が同時に可能である。
- 2 監視カメラは、個人生活の安全のために使用するのには良いが、路上や店舗といった公共の場では使用すべきでない。
- 3 監視には、特定の人物以外は入れないように監視する場合と、すべての人間を犯罪者候補と想定して監視する場合がある。
- 4 監視カメラを設置する場合は、人々に不快感を与えないように、設置する場所と時間の2点に注意すべきである。

問題3 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

一般に、自然保護と人間の営み<sup>(注1)</sup>は対立的な形で語られることが多い。実際は単純ではないにせよ、地域の振興発展と自然保護とはおおむね衝突すると考えられている。林道建設などの開発に「地元」の住民が反対する場合もないわけではないが、「地元」の人たちが開発を支持する一方で、都会の環境保護団体などのいわば「よそ者」の人たちが自然保護を提起し、「地元」の少数派の人たちを支援するという構図は一般的にみられる。(中略)

自然とのかかわりが深いはずの人たちが開発を叫び、むしろ、かかわりが少ない人たちが自然保護を叫ぶ。ここでもまた、①逆説的な構図がある。

(鬼頭秀一『自然保護を問いなおす—環境倫理とネットワーク』筑摩書房)

(注1) 営み：物事や生活を行うこと

3 この①逆説的な構図とはどんなことか。

- 1 自然の中で生活している地元住民よりも、よそ者のほうが自然保護に熱心なこと
- 2 山林を開発することが、自然の保護につながっているのだということ
- 3 自然保護活動と人間の営みは、衝突してしまうものなのだということ
- 4 自然とは関係のない人たちが来て、地元の振興発展のために自然保護活動をする

問題4 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

F A X送信状  (株)サム 営業部 谷 様	2011年12月12日 枚数 1 / 1枚  (株)ブックK 商品管理課 王 芳																					
① _____  いつもお世話になっています。 さて、弊社は12月16日(金)倉庫の棚卸しを行います。注文受注、出荷処理は以下のとおり翌営業日扱いになりますので、ご確認の上ご注文ください。また当日商品管理課は不在となり業務は行いません。年末のお忙しいところご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">ご注文日</th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 50%;">お届け日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12/14(水) 13:00まで</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td>12/16(金)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">通常納品</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>12/15(木) 13:00まで</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td>12/20(火)</td> </tr> <tr> <td>12/15(木) 13:00～</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td>12/21(水)</td> </tr> <tr> <td>12/19(月) 13:00まで</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">以降通常どおり</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		ご注文日		お届け日	12/14(水) 13:00まで	→	12/16(金)	通常納品			12/15(木) 13:00まで	→	12/20(火)	12/15(木) 13:00～	→	12/21(水)	12/19(月) 13:00まで			以降通常どおり		
ご注文日		お届け日																				
12/14(水) 13:00まで	→	12/16(金)																				
通常納品																						
12/15(木) 13:00まで	→	12/20(火)																				
12/15(木) 13:00～	→	12/21(水)																				
12/19(月) 13:00まで																						
以降通常どおり																						

4 この文章のタイトルとして① \_\_\_\_\_に入るのはどれか。

- 1 年末年始の棚卸しのお知らせ
- 2 在庫不足による出荷処理遅延のお知らせ
- 3 棚卸しによる商品お届け日変更のお知らせ
- 4 商品管理課不在による注文受付方法変更のお知らせ

問題5 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

科学で「分かる」と言う場合、確かに対象となる自然現象を分けながら理解している。つまり、「ここまでは分かる、ここから分からない」という線を引き、少しずつ分かる部分を増やしていくのが科学研究だと言える。しかし、対象が複雑な場合は、一筋縄ではいかない。謎が謎を呼んで、分かろうとしているのに、逆に分からないことの方がたくさんあることが明らかになることも多い。

科学が分けることならば、対象を分けてうまく分類ができてしまえば科学研究は終わりかというのと、①そんなことはない。むしろ分類することは科学研究の始まりであって、終わりではないのである。科学は、常に一步踏み込んだ説明を必要とする。

たとえば、蝶をたくさん集めたでしょう。まず、図鑑と照らし合わせて蝶の名前を調べ、色や形で分類して、生息地や採集時期を正確に記録すれば、蝶に対する経験的な知識は、かなり深まることだろう。しかし、②これでは蝶のコレクターと変わらない。単なるコレクターから科学者に脱皮<sup>(注1)</sup>できるかどうかは、その先の分析にかかっている。

蝶に共通した固有の性質(たとえば、羽にある鱗粉<sup>りんぷん</sup>)を見つけ、それがどのような法則によって多様に変化するかを考えること、それが分析である。多様性の根底にある法則を発見するためには、対象の本質をとらえる分析力が必要となる。

(酒井邦嘉『科学者という仕事』中央公論新社)

(注1)脱皮：昆虫類、爬虫類などが成長のため古くなった外皮を脱ぎ捨てること

5 ①そんなことはないとはどういう意味か。

- 1 科学は分けることが重要なのではない。
- 2 科学は分けることが手段なのではない。
- 3 科学は分けることが始まりなのではない。
- 4 科学は分けることがゴールではない。

6 ②これでは蝶のコレクターと変わらないとはどういう意味か。

- 1 蝶に対する知識を深めるだけでは、蝶のコレクター以下である。
- 2 蝶に対する知識を深める点で、科学者と蝶のコレクターは同じようなものである。
- 3 蝶を集め、分類し、記録するだけでは蝶のコレクターに過ぎず、科学者とは言えない。
- 4 蝶を集め、分類し、記録する点で、科学者と蝶のコレクターは同じようなものである。

7 筆者の考える科学研究とは何か。

- 1 自然現象を分けること
- 2 自然現象を分析し、自然界の法則を見つけること
- 3 自然現象を収集し、分類し、記録すること
- 4 自然現象についての経験的な知識を深めること



問題6 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

女性誌などで頻繁に使われる①「自分探し」といういい回しが苦手だ。使い方としては、「自分探しの旅に出る」なんていうのが定番<sup>(注1)</sup>だが、家出人の搜索じゃないんだからねえ。鏡でも見ればそこにあなたはいますよ、と嫌味<sup>(注2)</sup>のひとつもいいなくなる。

なんというか、自分への肥大した買い被り<sup>(注3)</sup>が気恥ずかしい。「自分探し」をする人は、今の自分は本来の姿ではないと思っている。だから、別の自分を必死で探す。探している自分は、もっとと素敵でいきいきとしていて知性に溢れた好人物なのであろう。

そして、自分探しに懸命な人々は、旅に代表される環境の変化が、何か劇的な化学反応でも起こしてくれると信じている。②まったくおめでたい。(中略)

自分探しの類似品が「自分磨き」だ。要するにこれ、アクセサリーとしての「知性」が欲しいってことではないだろうか。そういうアクセサリーを欲しがると、すごく下品だと思う。

「自分磨き」さんたちは、知性を得るために、英会話やお茶のお手前なんて定番から始まり、やれオペラだ歌舞伎だワインだと習い事に手を出す。情報ばかりインプットして、それを知的と勘違いしている。インプットされた情報に対して自分なりの反応を持ち、情報を消化してこそ、はじめてそれが知性になるのではないか。

(甘糟りり子『女はこうしてつくられる』筑摩書房)

(注1) 定番：代表的なもの

(注2) 嫌味：皮肉

(注3) 買い被り：実際以上に高く評価すること



8 筆者が①「自分探し」といういい回しが苦手だと言うのはなぜか。

- 1 「自分探しの旅に出る」という表現は嫌味っぽくて嫌いだから
- 2 「自分探し」に懸命になると自分が劇的に変化してしまうかもしれないから
- 3 「もっと素敵な本来の自分を探そう」という発想が幸福を招くとは限らないから
- 4 「自分はもっとすばらしいはずだ」と信じているところが気恥ずかしいから

9 ②まったくおめでたいとあるが、「おめでたい」のはだれか。または何か。

- 1 筆者
- 2 自分探しに懸命な人々
- 3 環境の変化
- 4 環境の変化が化学反応を起こすこと

10 「自分磨き」をめぐる筆者が述べていることは何か。

- 1 「自分磨き」をする人への批判
- 2 「自分磨き」の長所と短所
- 3 「自分磨き」をより上手に行う方法
- 4 「自分磨き」が好きな女性が多い理由



問題7 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

最近、近所に「河川緑地」というのができた。「緑地ができた」というと、緑のないところに、緑ができた、と思われるかもしれないが、駐車場のコンクリートを剥がして木を植えたとか、つぶれたデパート跡地を更地(注1)にして芝生を植えたという話は聞かない。たいていは普通の山林や、河川敷(注2)を「①整備」し、なぜか「緑地」になる以前の方が、遥かに豊かな生態系が保たれていたりする。

その河川緑地も、もともとは「ただの河川敷」だった。「ただの河川敷」には、葦や菊芋、野いばら、野かんぞう、ネコヤナギ、等々の植物が生い茂り、その中に数本のニセアカシアの木があつて小さな林を作っていた。人や犬が通った跡は、窪地や陽溜まりを繋いで曲がりくねった小道になり、冬は寒風から、夏は強い陽射しから人々を守って、②水辺に誘う。(中略)

全長五百メートルの「緑地」はここに出現した。

まずニセアカシアの林がなくなった。初夏の頃だったから、団地の奥さんたちと、「日陰がなくなって、やあねえ」と言っていたのも束の間、ブルドーザーが入り、小道も、河川敷の微妙な起伏も、葦も、野かんぞうも、根こそぎ潰していった。代わりにコンクリートの土手に囲まれた真っ平らな芝生の「緑地」が出来上がったのである。

(篠田節子『三日やったらやめられない』幻冬舎)

(注1) 更地：建物などが何も建っていない土地

(注2) 河川敷：洪水に備えて川と堤防の間に作られた土地



11 ここでの①整備とは、どういうことか。

- 1 それまで緑のなかったところに、木や芝生を植えること
- 2 コンクリートを敷き、木や草が生えないようにすること
- 3 自然を美しく見せるため、余計な枝や草を取り除くこと
- 4 もともとあつた自然を潰して、人工的な自然を作ること

12 ②水辺に誘うとは、どういうことを指すか。

- 1 新しい河川緑地が、人々を水辺まで行ってみたいという気持ちにさせる。
- 2 ニセアカシアの木に囲まれた気持ちのいい小道が、歩く人を水辺まで来させる。
- 3 水辺の美しい植物が、それを見かけた人々を感動させて水辺まで来させる。
- 4 ニセアカシアの木が、人々を涼しくていい気持ちにさせて水辺まで来させる。

13 この文章で、筆者が伝えたいことは何か。

- 1 「河川緑地」ができるまでの作業手順
- 2 「河川緑地」に対する近所の人々の評価
- 3 「河川緑地」を作るという考え方に対する疑問
- 4 「河川緑地」と「河川敷」とを比較した調査結果



問題8 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

いまの映画館は超満員か超閑散かの両極端なのでどうかよくはわからないが、ひとむかし前の映画館では、客がまばらなときでも、いつも最前列にどっかと腰を下ろしている男がいたものだ。そこに先客があると、居心地わるそうに、男は二、三列目の端っこに座る。なぜかぎりぎりの場所に座る男。

どうしてそんな見にくい場所に、ともおもうのだが、たぶん、スクリーン以外に眼に入るものがないということが大事なんだろうとおもう。つまり、世界にまるでじぶんひとりしか存在しないようなそんな気分で。

この男ほどではないにしても、ひとは多少なりともそんな気分に入りたくて映画館に入るのではないか。他人とともにいながら他人に見られないですむ、あるいは他人を見ないですむ、そんな空間。コーヒーショップというともうその風情はないが、かつての喫茶店が①そうだった。他人が間近にいるのにだれとも話さないでいられる空間、そこでひとりっきりになれるという思いが、知らない喫茶店のドアを開けるときにはあった。

さて、映画館で、ひとはなぜかシートに深く身を沈める。背もたれに頭をあずけ、腰をぐっと前に出して、まるでその場に陥没するかのような座り方をする。そして画面にじっと見入る。まるでカンガルーのお母さんの腹袋のなかに入り込んで、そこからひよいと顔だけを出し、眼だけの存在になって外を見るかのように。

見るけれど見られない、②そんな存在になりたいのかもしれない。他人の視線に疲れ、それからみずからを外すことで、じぶんを弛めていられるのかもしれない。しかも、スクリーンに展開する物語のなかにじぶんをどっぷりと浸すことで、じぶんのことを考えることすらじぶんから遠ざけようとしているのかもしれない。結局、他人というよりもむしろじぶんを、③いつも他人のなかで右往左往している〈わたし〉自身から、解き放ちたいとおもっているのかもしれない。

他人のあいだで神経をひりひりさせている〈わたし〉、それを他人から、そして〈わたし〉自身から解き放つために、ひとは群衆のなかに身を押し込むことがある。他人から離れるために他人のなかに入るというのは、なんとも逆説的なことだが、実際、ぎゅうぎゅうづめになって密着しあう群衆のなかでは、じぶんの内で起こっていることと他人のなかで起こっていることの区別がさだかではなくなって、自他の仕切りがあいまいになり、逆に、他人と接触していることの不安も薄らいでゆく。エリアス・カネッティという思想家は、それを「接触恐怖の転化」とよんだ。

群衆のなかでじぶんがだれでもなくなるということの心地よさ、それとおなじものをひとは映画館という場所に求めているのだろう。そのとき、映画館は孤独になれる場所ですらない。むしろ孤



独であることすら忘れられる場所として映画館はある。

(鷲田清一『死なないでいる理由』角川学芸出版)

14 ①そうだったとはどういうことか。

- 1 コーヒーショップと同じような空間だった。
- 2 映画館と同じような空間だった。
- 3 風情がないところだった。
- 4 ひとりにはなれない場所だった。

15 ②そんな存在とは何か。

- 1 じぶんは外の世界を見るけれど、他人からは見られない存在
- 2 他人のことは見られるけれど、映画を見ることはできない存在
- 3 じぶんでじぶんのことを見るけれど、他人からは見られない存在
- 4 カンガルーのお母さんの腹袋のなかに隠れ、安心していられる存在

16 ③いつも他人のなかで右往左往している〈わたし〉自身とはどういう意味か。

- 1 他人の視線を常に気にして行動している〈わたし〉
- 2 いろいろな人のところへ行行って助けを求めている〈わたし〉
- 3 他人のなかでの評価が高かったり低かったりしている〈わたし〉
- 4 映画館のなかであちらこちら移動している〈わたし〉

17 この文章で筆者が最も言いたいことは何か。

- 1 ひとは、映画館の暗闇で、だれからも見られず、〈わたし〉からも解放されて、だれでもないとこと心地よさを感じる。
- 2 ひとは、カンガルーの腹袋に入っているかのように、映画館のシートに深く身を沈めて画面を見つめるが、それは、他人を見たくないからである。
- 3 ひとは、ひとりであるときより、群衆のなかにいるときのほうが孤独を感じるものであり、孤独を楽しむために映画館へ行くのである。
- 4 ひとは、孤独に耐えられなくなって映画館に行くが、そこで、群衆のなかに身を置いたときに、ひとりではないことを確認して安心するのである。



問題9 次のAは新聞記事、BとCはそれに対する読者の意見である。後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

A

インターネット上の有害情報から子どもを守るため、与野党が議員立法としてまとめた「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境整備法」(有害サイト対策法)が11日の参院本会議で可決、成立した。

対策法は携帯電話会社やネット接続会社に対し、18歳未満の子どもが使う携帯やパソコンに有害サイトの閲覧を制限するフィルタリングサービスの提供を義務付ける内容。ただ、保護者が不要と判断すれば解除可能。  
(47NEWS 2008年6月11日 共同通信配信)

B

子供たちをネット被害から守るといふこの法律の趣旨そのものは評価する。だからといって、何でも条例や法で規制するという考えには賛同できない。それによって子供たちを一時的に無菌状態に置いたとしてどうなるのだろうか。将来社会に出て行かなければならない子供たちを危険から隔離し、現実を見せないことは問題の解決にはならない。今の時代、ネットは生活、勉強などすべての面で不可欠な存在なのである。むしろ、ネットの現実に触れさせ、その対処のしかたを学ばせるべきである。このような判断力をつけさせる教育の制度化こそ望まれる。

C

最近、ネットに関係した犯罪が増えていますよね。子供たちは、まだ物事の善し悪しが十分にわかっているとは言えませんから、知らないうちに有害サイトを見て犯罪に巻き込まれたりすることもあると思うんです。だから、このような法律は必要だと思います。ただ、そういう業者は、次から次へとフィルタリングで排除できないサイトを作ってくるんじゃないでしょうか。一部の有害サイトが排除できるからといって、それで安心とは言えない気がします。やはり、子供たちが適切にインターネットを使用できるようになるためのメディア教育が重要なんじゃないでしょうか。



18 11日に成立した法律はどのようなものか。

- 1 子供たちにとって有害なインターネットのサイトを運営する会社の取り締まりを決めた法律
- 2 子供たちが有害なインターネットのサイトを気軽に見ないように教育するシステム作りを決めた法律
- 3 青少年が携帯やインターネットなどのサイトを自由に見られないよう、親が管理することを義務づけた法律
- 4 携帯やインターネットの接続会社に、子供たちが有害サイトを見られないようにするサービスの提供を義務づけた法律

19 この法律に対して、Bの筆者とCの筆者はどのような立場を取っているか。

- 1 Bは、法律の趣旨には賛同しているが、法制化には反対している。  
Cは、法律の成立に賛成している。
- 2 Bは、法律の趣旨には賛同しているが、法制化には反対している。  
Cは、法律の成立に反対している。
- 3 Bは、法律の趣旨にも法制化にも反対している。  
Cは、法律の成立に反対している。
- 4 Bは、法律の趣旨にも法制化にも反対している。  
Cは、法律の成立に賛成している。

20 BとCに共通する意見は何か。

- 1 子供たちを無菌状態に置かず、ネットの現実に触れさせるべきだと考えている。
- 2 子供たちはまだ善悪の判断ができないので、ネット犯罪に巻き込まれやすいと考えている。
- 3 子供たちが自分で身を守れるようになるために、メディア教育が必要だと考えている。
- 4 子供たちに対するメディア教育を、法律によって義務化することが必要だと考えている。



問題10 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

「一家の稼ぎ手である父・夫と家庭を守る主婦(母・妻)およびその子ども」という「核家族」は、歴史的には比較的新しいものです。これは日本では、戦後の右肩上がりの経済発展のなかで一定の役割を果たした面もありますが、夫婦の性別分業を当然とみなす意識は社会状況の変化とともに弱まっています。「男性は家庭の外で働き、女性は家庭を守るのがよい」、「女の幸福は結婚・家庭にある」、「主婦が女としての生きる道だ」といった意見に賛成する人の割合は、1980年代からどんどん減り、女性も仕事をもつのが当然と思う人が、大幅に増えてきています。

このような変化の背景には教育レベルの向上、経済状況の変化、情報化などとともに、長寿化に伴う①ライフコースの変化があります。長寿化で人生の後半部分が長期化し、世帯主が職業生活を終えた夫婦の「その後の人生」を考えなければならなくなりました。女性が一度結婚して家庭をもつと、それで一生の生き方が決まるという、これまでの人生観を変えたのです。長い人生のいつ、誰とどのような家庭をつくるか、自分で選択しなければ、長い人生、とくに高齢期の過ごし方に、誰も責任をもってくれるわけではありません。

ライフコースの変化は、女性の人生観を変えるとともに、②男性にも決定的な影響を与えようになりました。それは「一家の稼ぎ手」という役割を定年で終えたあとの長い役割喪失期に、どのように家族の絆を持ち続けられるかという課題に直面することです。長年にわたる家庭生活のなかで人間どうしの尊敬や愛情を持ち合える関係をつくることで、夫婦の絆、親子の絆は、役に立つ・立たないを超えた、「ともに支え合う」つながりとなることができます。昨今のように男性の就業構造が不安定になると、家族を養うだけの収入が得られない夫・父親は、家族のなかでの居場所を失いかねません。しかし、いまや一人の男性が妻子に対して一生経済的責任を負うなどということとは、不可能ではないとしても無理な時代になっています。③無理をすれば夫にとっても妻子にとっても、リスクとストレスが大きく、決して幸せな状態ではありません。家族のあいだにしっかりとした人間的な結びつきがあり、妻・母親が経済力をもっていれば、危機を乗り越え、絆をさらに強めることさえできるかもしれません。

いまの社会では、固定的な性別分業家族は誰にとってもセーフティ・ネット(安全安心を守る仕組み)ではありえません。男女の役割分担が柔軟になることで、変化する時代に対応し、一人ひとりの個性を尊重し合うことができ、家族はさらに絆を深めるものになっていくはずです。

(21世紀男女平等を進める会『誰もがその人らしく 男女共同参画』岩波書店)

21 ①ライフコースの変化の説明として最も適切なものはどれか。

- 1 女の幸福は家庭という考えが変化し、外で働く女性が増えた。
- 2 経済が伸び悩み、妻も働かなければならなくなった。
- 3 定年で仕事を辞めたあとの人生が、以前に比べて長くなった。
- 4 核家族が増え、夫婦がそれぞれ役割分担をするようになった。

22 ②男性にも決定的な影響を与えるとあるが、その影響はどれか。

- 1 家事を分担したいと考える男性が、強いストレスを感じることに
- 2 退職で収入のなくなった男性が、家族のなかで必要とされていないと感じること
- 3 退職で暇になった男性が、趣味などの生きがいを見つけられずに苦しむこと
- 4 会社という精神的な居場所をなくした男性が、心の不安定な状態に置かれること

23 ③無理をすればとは、どういう意味か。

- 1 夫だけが家族を養おうとすれば
- 2 夫が仕事だけでなく家事も分担しようとするならば
- 3 夫と妻がともに家事を分担しようとするならば
- 4 夫と妻がともに経済力を得ようとするならば

24 この文章で筆者が最も言いたいことは何か。

- 1 社会が大きく変化している現在では、女性が外に出て経済力をつけ、自分の能力を伸ばすことで、家族の関係も良くなるはずだ。
- 2 社会状況とライフコースが変化している現在では、男女の役割を固定化しないほうが、家族はしっかりとしたつながりが持てるだろう。
- 3 教育や経済状況の変化だけでなくライフコースも変化しているので、男性も家庭に目を向け、家族の絆をもっと強めるべきである。
- 4 教育レベルが上がり、情報化も進んでいるため、人々も固定化した性別分業をやめ、自分の能力に合った仕事を選ぶほうがいい。

問題11 右のページは、あるサイトに出ている東京近郊にあるおすすめの温泉リストである。下の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

25 トムさんは、日帰りで温泉に行こうと思っている。露天風呂<sup>(注1)</sup>があり、料金がいちばん安いところはどこか。

- 1 大山寺温泉
- 2 青梅鮎の里
- 3 氷川郷温泉水山亭
- 4 山倉温泉

(注1) 露天風呂：屋外に作られた風呂

26 ジャンヌさんは、日本へ観光に来る両親と、電車で温泉に行つて1泊しようと思っている。伝統的な日本家屋の旅館で、おいしい和食が食べられるところがいい。また、両親は足が悪いので、駅から徒歩5分以上の場合は、送迎サービスがあるところがいい。最も適したところはどこか。

- 1 ホテル・スカイランド
- 2 青梅鮎の里
- 3 蛇の湯温泉
- 4 氷川郷温泉水山亭

施設の名前・住所	交通	料金	その他
大山寺温泉 東京都大山市大山寺元町 042-499-000	東線大山駅から大山寺行きバスで15分	800円	そばで有名な大山寺の近くにある日帰り施設で、緑豊かな大露天風呂がある。気軽に温泉を楽しみたい人におすすめ。
ホテル・スカイランド 東京都練馬区向山 03-3990-111	西鉄道スカイランド駅から徒歩1分。駐車場あり	1泊2食つき 12,000円 入浴のみ 1,200円	日本庭園を眺めながら露天風呂が満喫できる温泉ホテル。男女が一緒に楽しめる水着着用のゾーンには屋外のサウナや、ジャクジーなどもある。ホテル内のイタリアンレストランは、すこぶる評判がいい。
青梅鮎の里 東京都青梅市駒木町 0428-23-222	JR青梅駅から徒歩15分。送迎バスあり	1泊2食つき 9,000円 入浴のみ 500円	多摩川沿いにある温泉。風呂は露天ではないものの、最上階の7階にあるので、奥多摩の山々を眺めながらのんびり湯につかることができる。建物は非常に近代的で清潔。10時30分～16時、18～21時の間は、日帰り入浴も受け付けている。山菜や川魚など、山の幸をふんだんに使った日本料理が味わえる。
蛇の湯温泉 東京都檜原村数馬 042-598-333	JR霞駅から徒歩15分	1泊2食つき 9,000円 入浴のみ 700円	築300年以上の歴史を誇る温泉旅館。露天の大きな岩風呂は、昔けがをした蛇が傷を治したと言われる。本館、別館ともに日本家屋で、落ち着いた風情があり、庭もすばらしい。日帰り入浴も10～18時の間、受け付けている。新鮮な材料を使った和食が自慢。
氷川郷温泉水山亭 東京都奥多摩町氷川 0428-83-444	JR奥多摩駅から徒歩25分 送迎バスのサービスあり	1泊2食つき 13,000円	1818年創業の趣深い老舗旅館。建物は市の指定文化財になっている。周辺の樹木を眺めながら入浴できる露天風呂も、すばらしい。料理は、山菜、川魚という土地のものを使った素朴な和食が満喫できる。日帰り入浴は不可。
山倉温泉 東京都青梅市富岡小曾木 0428-20-555	JR東駅から西バス富岡駅南口行きで15分	1泊2食つき 12,000円 入浴のみ 500円	黒沢川のほとりにある、小ぢんまりとした旅館だが、黒い岩の露天風呂は大きくて立派。日帰りも可。近くに有名な手打ちうどんの店がある。